

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年11月20日

計画の名称	人と自然がきらめき安心して暮らせる生活創造都市光市の実現（防災・安全）														
計画の期間	令和06年度 ～ 令和08年度（3年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	光市														
計画の目標	施設の老朽化による事故や機能停止を未然に防ぐことにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		206	A	206	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R6当初）	（R7末）	（R8末）
1	安全・安心・快適な暮らしを実現するため、ストックマネジメント計画に基づくポンプ施設の改築達成率を0%（R6当初）から60%（R8末）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づくポンプ施設の改築達成率 改築実施済みの設備数/改築実施計画期間内（令和10年度末まで）に改築すべき設備数	0%	%	60%
2	安全・安心・快適な暮らしを実現するため、ストックマネジメント計画に基づく管渠の改築達成率を0%（R6当初）から60%（R8末）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づく管渠の改築達成率 改築実施済みの管渠延長/改築実施計画期間内（令和10年度末まで）に改築すべき管渠延長	0%	%	60%
3	安全・安心・快適な暮らしを実現するため、ストックマネジメント計画に基づくマンホール蓋の改築達成率を0%（R6当初）から60%（R8末）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づくマンホール蓋の改築達成率 改築実施済みの蓋枚数/改築実施計画期間内（令和10年度末まで）に改築すべき蓋枚数	0%	%	60%
4	維持管理情報の電子化・蓄積によるマネジメントサイクルの構築、台帳システム活用による住民サービスの向上のため電子化進捗率を0%（R6当初）から100%（R8末）に増加させる。			
	維持管理情報の電子化進捗率 電子化した管路点検の維持管理情報の箇所数/電子化すべき管路点検の維持管理情報の箇所数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	光市	直接	-	ポンプ 場	改築	ポンプ施設改築事業（周 南処理区）	機械設備・電気設備改築	光市						90		策定済
		（SM計画）																	
	A07-002	下水道	一般	光市	直接	-	管渠（ 汚水）	改築	管路施設改築事業（周南 処理区）	管渠・マンホール蓋改築等	光市						110		策定済
	、（SM計画）																		
											小計						200		
水道・下水道事業	A07-003	下水道	一般	光市	直接	-	管渠（ 汚水）	改築	下水道情報のデジタル化（ 周南処理区）	維持管理情報の電子化	光市						6		-
											小計						6		
												合計						206	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	10				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	10				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	10				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					